



三善会四季報

はるか

2024. 冬号 No.148

みよし かい
三善会グループ

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 居宅介護支援事業
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム春の風
- 特別養護老人ホームぎおん



謹賀新年



新年ごあいさつ



理事長

湊尻 敬治郎

新年明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

昨年の5月8日にコロナウイルスが5類
に引き下げられ、社会経済活動は元の状態
に戻りました。このような状況の中、本年
は5S(さしすせそ)を軸に事業を実施して
参ります。5Sとは、サービス(おもてな
し)、信頼関係、スマイル(笑顔)、セーフ
ティー(安心・安全)そして尊厳です。当法
人では、権利擁護委員会を設置し虐待防止
に向けた議論(尊厳)を行い、ハード面では
起床・睡眠センサー、インカム、記録ソフ
トの導入(セーフティー)に着手していく所
存です。

本年もよろしくご指導の程お願い申し上
げます。

障害者支援施設 大洲ホーム便り

ホームページ <http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>
メールアドレス ohzuhome@ecomnet.or.jp

「大阪旅行支援」

生活支援員 寺谷拓真

利用者様の長年の夢を叶える為、大阪旅行に職員2名が同伴支援しました。

大阪市内観光をして美味しいものをたくさん食べました。一番はサッカー日本代表の試合を観戦した事です。普段テレビでしか観れない試合を生で観て、応援の声にも圧倒されつつ、5ゴールの勝利に大興奮されました。

11月15
~17日

日本代表のサッカー観戦

ニコニコタイム

利用者 泉 美代子

立正佼成会ボランティアのご協力でニコニコタイム（喫茶店^{もど}擬き）が行われました。

私は、誕生日だったので、ケーキを注文して食べました。ケーキは、秋っぽくアレンジされ、よりおいしく頂きました。



立正佼成会のボランティアによるニコニコタイム

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生のご指導で開催されています。
今回は、晩秋から師走にかけての作品を掲載しました。



清水先生の俳句教室

夜勤終へまた火事場へと秋の朝

平高浩二

除夜の鐘夢にも通る響あい

植田勝芳

冬の夜窓にちらつく牡丹雪

片山純二

除夜の鐘今年もそろそろ終りだな

藤田尚道

クリスマスそりにサンタが乗って来る

角石きぬよ

冬の宵母と一緒に見るテレビ

泉 美代子

年賀状で挨拶交わす幼なじみ

菊池久美

キッチンに並ぶブリキの湯湯婆

高田栄作

炬燵にて想い出語るひと時を

山本松義

お月見デー

栄養士 島田 洋子

中秋の名月に合わせて、昼食は月見うどんセット、夕食は郷土料理のいもたきを提供しました。



昼食は月見うどんセットを作りました



夕食には郷土料理のいもたきを提供しました。名月団子も入っています

いもたきには団子を入れました。利用者の皆さんに季節を感じてもらいながら、食事を楽しんで頂きました。

3B体操

生活支援員 鍛治岡 未来

コロナ感染拡大予防の為、中止されていた3B体操が久しぶりに行われました。津田先生の指導のもと利用者さんの笑顔や楽しそうな姿が沢山溢れていました。

津田先生の笑顔や元気な声でみなさん元気をいただき、これからも頑張れそうです。



多目的ホールでの3B体操

スポフェス開催

生活支援員 山口 柊

日中活動の一つとしてスポフェス（スポーツ祭）を開催しました。午前中はボーリング、午後はひも通しとポツチャをAG・BGに分かれて行いました。



ボーリングゲームに興ずる利用者さん

結果は2対1でAGの勝利でしたが、両チームとも楽しんで試合ができたと思います。

久しぶりにふるさとへ

大洲ホーム利用者 山田 保

ひさしぶりに僕は生まれ育ったふるさとに3日間帰省をしました。コロナで実に5年ぶりの帰省でした。

兄嫁さんや妹が施設まで迎えに来てくれて、その日の夜には姪や甥夫婦や、その子供たちが来てくれました。その日は久しぶりで楽しかったです。



山田さんの実家

2日目には、兄嫁さん、妹、弟とお墓参りにも行けました。天気も良く、先祖に手を合わせることが出来ました。久しぶりに帰り、改めてふるさとがあることはいいなと感じました。

厳島神社の秋祭り

今年はコロナ規制が緩和^{かんわ}されて、4年振りの完全開催となりました。大洲ホームの玄関には神輿^{みこし}が^な成りになり、2部落の獅子舞が入れ替わりに来園されて、祭りは盛り上がりしました。

11月3日



大洲ホームの玄関にお成りになった神輿^{みこし}

神輿^{みこし}は、和田の集落を回り、一本杉のお旅所^{たびしょ}へお成りになり、神子の神楽や獅子舞が奉納^{ほうのう}されました。お旅所^{たびしょ}へ神輿^{みこし}の列や豊の秋^{れつ}大洲ホーム利用者手作りの神輿も周辺を回り、祭りを盛り上げました。

「三善ふるさと祭り」

生活支援員 鍛冶岡 未来

三善小で行われた「三善ふるさと祭り」に参加しました。

前日の悪天候で心配していましたが、穏^{おだ}やかな天気で数名の利用者さんも参加され、バザーで好きな物を食べたり、獅子舞や舞台での催しを見て笑顔の絶えない時間を過ごされました。

11月19日



大洲ホームの焼そばが好評でした



利用者さんとのスキンシップ

家族会の清掃奉仕

マネージャー 清水 博美

第3日曜日は家族の日。コロナの行動制限が緩和され、多くの家族が参加下さって窓ガラスの清掃をして頂きました。

10月15日



家族会の清掃奉仕

利用者さんの中には、コロナ禍で何年も逢えていなかった家族との再会を喜ばれ、写真を撮ったり楽しいひと時を過ごされた方もいました。

土石流想定の避難訓練

地震発生後に和田川から、土石流が発生した想定で避難訓練を行いました。



大洲ホームの避難訓練

避難訓練には、部落総代正月様と自主防災会長祖母井様（うばが）が参加され、大洲消防署のご指導で実施しました。

井上さんの自立生活をサポート

相談支援専門員 樋口圭介

頸髄損傷・四肢麻痺の井上さんから「自宅に帰って一人暮らしてできるかな？」と相談を受けたのが令和3年8月でした。



27年間という長い間、大洲ホームに入所されていた井上さんからの言葉に一瞬戸惑いましたが、すぐに「これは井上さんにとって人生のターニングポイントだ！」と思いました。

しかし、時はコロナ禍真っ只中…、いろいろな準備を進める上で、外出自粛などの行動制限が行く手を阻みました。

しかし、「今しかない！今動かないと一生後悔する！」と声をかけ、地域移行・自立生活へのモチベーションを維持しました。

そして遂に…令和5年10月31日、井上さんは27年間の施設生活を経て、自宅へ帰られました。

これからの井上さんの人生、「あの時、勇気を出して一歩踏み出して良かった」と思える日がくることを願っています。

お別れ会

利用者 井上良一

私は令和5年10月31日をもって大洲ホームを退所することとなりました。

平成8年11月1日に大洲ホームへ入所してからまる27年間こちらでお世話になりました。

この27年もの間にいろいろな体験をさせてもらいひとつの財産になっています。

退所の理由は、制度を活用して一人暮らしをするためです。

今後は、C I L 星空の仲間達と連携して活動したいと思っています。



歴代の寮母長も駆け付けて祝福しました

11月9
~11日

県内10施設の研修会

生活支援員 鎌田 梨江

第27回愛媛県身体障害者施設協議会職員研修会が、身障施設かなさんどう（松山市）で開催されました。



県内10施設職員研修会

研修会は、コロナ感染規制で中断していましたが5類移行後、4年振りに再開され、グループワークや施設交流等を通して沢山の事を学習しました。

新職員紹介



ぎおん 看護師

白石 澄恵

利用者様への言葉かけを大切に
して参ります。



ぎおん 介護員

上 満 望 未

安心できる介護員をめざします。

中・四国職員研修会に参加

生活支援員 山口 柊

中・四国身体障害者施設協議会支援職員研修会が海峡メッセ下関国際会議場で開催され参加しました。

研修では、各施設が抱える課題や解決策について情報交換を行い、幅広い知識を持ち帰る事ができました。

私は初めての参加でとても緊張して、グループ討議に参加しましたが、各施設の職員さんは丁寧に

対応して下さい、有意義な情報交換会になりました。

この研修で学んだ事や感じた事を、これからの仕事に生かして参ります。



中・四国職員研修会に参加

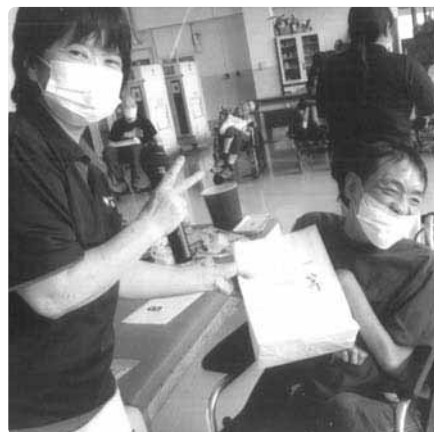
「オータムジャンボくじ」

自治会ひじかわ会長 坂口 雄二

自治会ひじかわでは、利用者さんに喜んでもらうと、自治会費より総額8万円を捻出し「オータム（秋）ジャンボくじ」を企画・開催しました。

利用者の皆さんは、わくわくしながら籤を引きました。

特等賞（2万円のカタログギフト）は、最後の残り籤となり、いちばん最後に大当たりが出ました。



2等賞が当たった！

春賀便り

アイデア満載 レク紹介

サブリーダー 石山 愛

職員それぞれ考えたレクをご紹介します。今回は：『風せんパタパタ対決』

敵対する二人の間にヒモのついた風せんが五つ。制限時間内うちわで風を送り、相手の陣地に風せんを多く入れた人の勝ち!! 皆さんフワフワ行き来する風せんを力いっぱいあおいで大接戦!! 大盛り上がりでした。



風せんパタパタ対決

敬老会

9月の第3週は、敬老週を企画しました。

長寿者番付表を作って、一番に「横綱」次に三役と表彰状を贈りました。

敬老会の演しものは、職員十八番の踊りを披露し、カラオケ大会では、学ラン姿で高校3年生を演じ、野良着姿で「麦畑」を披露して盛り上がりました。



久保様は「小結」で表彰されました

百歳体操

デイサービスセンター春賀では、毎日14時から百歳体操を行っています。



デイサービスの百歳体操

ビデオの画像を見ながら、軽やかなストレッチ体操を行い体をほぐします。

百歳体操は、三善会の社会貢献事業として、平成29年にスタートし、公民館活動として毎週開催されています。

獅子舞がやって来た!

祭り囃子がドンツク、ドンドン... 里山に響き祭り気分を盛り上げます。

怖くて人気の大蛸が露払で獅子舞を誘導し、各家を回って厄よけを行います。



勇壮な獅子舞

デイサービスセンターのホールでは、おどけた大蛸が会場を盛り上げ、勇壮華麗な獅子舞が熱演して頂きました。

秋祭り笛と太鼓と獅子舞と

保育園児のみこしパレード

平井 唯

栗津保育園の園児さんがみこしを担いでぎおんの玄関に来てくださいました。とても天気が良く、なかなか外出の難しい利用者様にとっては良い気分転換になったようです。

利用者様の前で園児の皆さんがみこ



みこしパレード見物 於 んぎおん玄関前

しを持ち上げて「わっしょい！わっしょい！」と大きな声で元気な掛け声が響きました。利用者様は「かわいいな～」と大満足の様子でした。

あきびより みこし
秋日和子供神輿の声はずむ

11月
3日

天満宮の秋祭り

天満宮神社の秋祭りが4年振りに完全開催されました。

正午の神事を待って、総代長 小野一幸様を



子供達の華麗な幟行列

先頭に^{うじこ}氏子9名が^{みこし}神輿を担ぎ、^{かつ}子供達が^{のぼり}幟を持って、総勢44名の行列が八多喜町内を^ね練り歩きました。

神輿は、上町・元町2区・下町の御旅所にお成りになり、^{おたびしょ}ぎおんの玄関で^な勇壮な神輿の^{かつ}担ぎ上げが^あ披露され、^{ひろ}華麗な^{のぼり}幟行列に利用者さんは目を見張っておられました。

四年振り神輿差し上げ空高し

時代は、若者が減り、担ぎ手の募集が難しくなったと聞きますが、何とか伝統行事を守ってほしいと願っています。

天満宮神社の秋祭り
於 んぎおん玄関前

栗津小の福祉体験

栗津小の4年生が福祉体験学習でぎおんに訪れ、利用者さんと一緒に、観光列車「伊予灘ものがたり」の歓迎お手ふりや、歌や踊りで交流しました。JR八多喜駅では、車椅子の後押しや歓迎お手ふりを高齢者の皆さんと一緒に、おもてなしを行いました。

観光列車「伊予灘ものがたり」のお手ふりに参加



ぎおんホールでのダンスを披露

利用者さんとの触れ合いでは、歌や踊りを披露して交流の輪を広げました。利用者さんは、孫の姿に重ね合わせて、子供達とのスキンシップに目を細めておられました。

亥の子

亥の子は、旧暦の亥の日に行なう伝統行事です。

コロナの規制が緩和されて、初めての亥の子連がぎおんの玄関で亥の子を披露してくれました。



ぎおんの玄関で「亥の子」を披露する亥の子連

♪祝しましょう

いらいましょう...

子供達は、わらわでを持って各家を回り、亥の子唄に合わせて無病息災を祈ってくれました。

山里に響く童の亥の子唄



紅葉喫茶

介護支援専門員 平井美栄

紅葉の色づく季節となりました。室内に紅葉を飾りつけ、秋を感じていただきました。



ホールの壁面に紅葉を飾り、喫茶擬きのおもてなし

メイド服に仮装したスタッフが注文をお伺いすると、笑いの渦が巻き起こりました。普段は忙しさに追われている職員も飲み物を一緒に注文し、ホッと一息つける時間になりました。「今日は楽しかった。ありがとう。」と笑顔を見せていただくと、私の心もポカポカ。さて、次は何を計画しようかな。



メイド姿に仮装した職員が注文をとりました

10月1日

栗津小学校の運動会応援

施設長 大西三枝

栗津小学校の秋季運動会へ、利用者6名と応援に外出しました。

青空のもと、児童の皆さんの心をひとつにした精いっぱい演技は見ごたえのあるもので、私達も頑張れ！！と大きな声援を送りました。

天を突く母校の秋の運動会

最後に、児童、地域の皆さんと一緒に大洲ばやしを踊りました。車椅子でも踊りの手の所作は見事で、運動会を楽しみました。



栗津小の運動会

菊鉢の提供

信尾道孝様（八多喜町）から、菊鉢の提供があり、ぎおんの玄関やロビー等に展示して頂きました。



信尾様が提供された菊鉢

菊は花が長く咲くことから、幸福と繁栄を招くとされています。大輪の菊の前にて和む顔

はるか便り

獅子舞見参

介護員 好崎 貴秀

11月3日は、厳島神社の秋祭りです。

和田獅子舞保存会の皆さんがグループホームはるかの玄関で、勇壮な獅子舞を披露して下さいました。



グループホームはるか玄関での獅子舞

利用者さんは、玄関に勢揃いして

獅子舞を見物し、祭り気分を堪能しました。

里山に住みて日和や秋祭り

コスモスドライブ

コスモスは、櫻前線とは逆に北から南下して来ます。大洲フラワーパークは、今真っ盛りで、秋の花暦をめぐらしています。

フラワーパークの
コスモス畑

今日は久しぶりに皆で、お花見ドライブにお出かけしました。

メキシコ原産のコスモスは、明治の中頃に日本に伝わり、日本人に愛されて秋の風物詩になりました。

コスモスや風に広がる花の彩

敬老会

介護員 平岡 喜代美

グループホームはるかの敬老会は、卒寿と喜寿を迎えられたお二人に表彰状を贈り、紅白饅頭を贈って、長寿を祝いました。

カラオケ大会で盛り
上がりました祝卒寿！
おめでとうございます

余興では、カラオケ大会を行い盛り上がりました。

懐メロが昭和の私を連れもどす

お亥の子さん

介護員 平岡 喜代美

今日は亥の子で、地域の子供達がやって来る！



グループホームはるか前での亥の子連

利用者さんは、まだかまだかとベランダで待つておられました。亥の子連は、新彙で作ったワラボテを手に、横一列に並んで、利用者さんと向かい合い亥の子づきが始まりました。

♪お亥の子さんと云う人は：亥の子唄に合わせて、ワラボテをつき、お家繁盛を祈って回りました。

春の風便り

長浜小学校の訪問

所長 徳森利弘

長浜小学校6年生23名が春の風を訪問し、利用者さんとクイズやゲームを行い交流を深めていただきました。



子供達とゲームに興じる利用者さん

少しの時間でしたが楽しいひとときを皆で過ごせました。「またいつでも来るけん呼んでね」「楽しかったよ」など生徒さんからも声が上がりました。

原子力防災訓練

介護員 浅井 佑 輔

伊方原子力緊急事態宣言発令と云う想定で避難訓練を行いました。

窓を閉め、換気扇^{かんきせん}を止め、ホールへ集合し情報収集を行いました。



戸締まりをする



換気設備を止める

屋内退避で被ばくは、半分程度に低減できます。

長浜高校との合同避難訓練

所長 徳森利弘

大規模地震の発生で津波が発生し、伊方原子力発電所より放射線が放出されたという想定で、春の風から長浜高校へ避難する訓練を行いました。



長浜高校への避難訓練

当日はあいにくの雨となり、最小限の利用者が避難ルートの安全性の確認を行いました。訓練後、消防から講評を頂きました。

干し柿作り

所長 徳森利弘

グループホーム春の風の家が3年振りに開催されました。1〜2階それぞれでテーマを決め1階のご家族は「干し柿」作りを行いました。



干し柿作り

昔は沢山作って干しよった！
どつりで包丁の扱い方も鮮やか
です。

里山や干柿すだれ

懐かしき

干し柿作りでの団欒^{だんらん}は、昔話に花が咲き楽しいひとときでした。

リレー随想

お遍路参り

理学療法士 笹本美由樹



自分が厄年の時、厄落しのためにお遍路参りをし

ようと思い立ち、休日を使って徳島県の1番札所から順番に車で回り始めました。ロープウェイで登るところや街中にあるお寺など様々でした。昔は歩きしか手段が無かったと思うと、尊敬の念でいっぱいです。

88番札所まで回った後には、高野山も行きました。お参りをすると、何だか清々しい気持ちになります。

数年前からコロナ禍になり、外出に不安を感じて旅行もできませんでしたが、徐々に戻りつつある現在、またお遍路参りも含め神社仏閣参りに出かけたかったです。

事務員募集

場所：特別養護老人ホーム ぎおん

勤務時間：8時30分～12時30分
(8時30分～17時30分の間の6時間程度・相談に応じます)

給料：時間額 900円
その他手当等
処遇改善一時金(常勤換算による)

その他：賞与制度あり 通勤手当あり

お問い合わせ

特別養護老人ホーム ぎおん
〒795-0041 大洲市八多喜町甲100
電話 57-9565 担当 大西

御厚意に感謝します

【10月～12月】

- 山田千代美様 (内子町)
- 坂田安香様 (八幡浜市)
- 徳山 求様 (内子町)
- らくれん谷岡様 (大洲市)
- 松根やよい様 (西予市)

- 植田雄祐様 (西予市)
- 富永澄香様 (大洲市)
- 池田正茂様 (大洲市)
- 桑原ティ子様 (愛南町)
- 藤本菊恵様 (大洲市)

【順不同】

編集後記

明けましておめでとうございます。本号は、秋から師走にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

初日の出

仰ぎて向う

宮参り

利用者 植田勝芳

今回も多くの方々に投稿して頂き発刊することができました。ご協力に感謝します。

ひと言...